



THE Y'S MEN'S CLUB OF



Osaka-Kawachi

2006年10月報

Vol 373

2006~2007年度【主 題】

クラブ主題 「すべての活動は EMC に続く」

阪和部主題 「この先を見よう!!」 広野にワイズの旗を立てよ!

西日本区主題 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」
One for all、all for one

アジア主題 「Participation and Inspiration」 参画、そして感動を!

国際主題 「Active Participation with Love」 愛をもって積極参加

望月 強

田中惟介 (大阪河内クラブ)

森本榮三 (大阪高槻クラブ)

Lee Joo-Min(韓国)

Choi Han-ki (韓国)

【今月の聖句】=コリントの信徒への第一の手紙 9章 27 節

自分のからだを打ちたたいて服従させます。それは、他の人々に宣教しておきながら、自分の方が失格者になってしまわないためです。
人間関係でもっとも心すべきことです。

河内クラブの英文ホームページ。

広報委員長 伊藤 圭介

現在、北米、南米、インド、ヨーロッパ、I H Q、そしてロシアからも河内クラブのホームページに関して感想を頂いております。現在の読者数は海外で550人に達しています。

ホームページが縁で望月メン、横田メンと参加した京都パレスの例会でハワイのメンバーのメル友ともお会いしました。

“出会い系サイト”の成立です。インターネットを活用した河

内クラブのホームページは海外のクラブとのお付き合いを、近所付き合いに変えてしまいました。親しくなったメルトモとの挨拶は、Hello, neighbor 近所さん、こんにちは、です。アメリカのワイズメンに面白い、と言われているのは、学生時代に習った、英語の Figure of Speech、(8 語法)を駆使し、時々伊藤語 (Coined word) を作ってキャプションに入れているからでしょう。この語法を理解しますとフィーリング (感性) を優先して英語の文章を作るようになります。フィーリングに磨きをかけますと、文章が広がりぬくもりという味がでできます。つまり簡潔な文で奥の深い表現が可能です。意味は判らないが何となく心に響く 優れた “Catch Copy” も写真もフィーリングです。フィーリング英語は文法で固めて難しい表現を使って読むのにしんどいカチカチになりがちな英語を柔らかくしています。日本語でも私はフィーリングを重んじています。

フィーリングでこんな Catch Copy を作りました。

“インターネット、世界のワイズは隣組” “Internet makes World Y's men Neighbors”

“フィーリングはひらめき” “Feeling is Inspiration”

下記は河内クラブの英文ホームページのアドレスです。

U R L <http://www.hct.zaq.ne.jp/cpand205/kawachi/itosan/>



10月例会プログラム

10月19日(木) サンホーム

	司会	伊藤慶介君
開会点鐘	望月	会長
ワイズソング	—	同
聖句朗読	中野義彦君	
ゲスト&ビジター紹介	望月	会長
会長の時間	望月	会長
インフォメーション	各	担当
食前感謝	山内信三君	
食事	—	同
ゲストスピーチ		
YMCA 松尾台幼稚園 園長	原 寛 氏	
「今、幼児期に大切なこと」 幼稚園現場を通して		
誕生・結婚祝	望月	会長
にこにこアワー	中野&大谷君	
YMCAの歌	—	同
閉会挨拶・点鐘	望月	会長

会 員 数	23名	ゲスト&ビジター	6名	9月度BFポイント	書き損じハガキ	にこにこファンド	
(広義&メネット会員)	1名	メネット&コメント	5名	現金	9月分	9月分	
会 員 出 席 者	17名	例 会 出 席 者	28名	累計	0円	18,510円	
メ ー ク ア ッ プ	4名	役 員 会 出 席 者	12名	切手	Opt	累 計	
9 月 の 出 席 率	91.3%	9 月 の 全 出 席 者	40名	累計	21,000pt	0円	44,637円

前月の出席率訂正 %を %に訂正いたします。

9月例会報告

--サンホーム 6階 --

2006年9月21日(木)18:30~20:30

記録 田中惟介

出席者(敬称略)

メン 横田・佐古・望月・芳澤・丸尾・田中・伊藤・尾北・藤井・正野・山内・鈴木・新本・中野・初田・岩坂・増石

メネット 望月・伊藤・初田・新本・中野・

ゲスト&ピジター 井上幹一(ゲストスピーカー)
今井利子(なかのしま)・工藤義正・福永勝(土佐堀)・森迫由佳・池永聡志(リーダー)

以上 28名



司会者が 今日の例会は6時30分丁度に開会し8時30分丁度に終了します。と高らかに宣言し、望月会長の開会点鐘ではじまった。

会長から今西農園視察報告と新たにインターネットを利用したスカイプに挑戦中であるとの話があり、引き続き諸報告に入る。



- 福永ワイズ** 中西部会への登録要請
- 横田ワイズ** B F代表募集・東Y祭りの企画・担当ジャガイモ入荷等連絡
- 望月メネット会長** 多数の歯ブラシに感謝ピースリーダーシップへの参加要請
- 丸尾ワイズ** S Oトーチランへの協力要請
- 田中ワイズ** チャリティーラン実行委員会報告
- 山内ワイズ** ユースワンコインに協力要請
- 鈴木連絡主事** 新プログラム=野遊びクラブの紹介・10月例会で報告します。
- 尾北ワイズ** サンホーム敬老祝賀会の報告
- 正野ワイズ** 阪和部会報告

多くの報告があるということは、活発な活動の証であり、実に頼もしいかぎり。詳細は別掲を参照されたい。
ここで、聖句朗読と食膳感謝の辞があり 会食。

この間に伊藤ワイズより田中阪和部長と横田直前会長へ立派に額装された写



真贈呈と森迫リーダーによるスライドを使っでのスリランカ報告があった。(スリランカ報告についてはブリテン9月号7ページに詳細掲載)

7時40分からスペシャルオリンピックス日本理事・執行役員であられる井上幹一氏による卓話。



「ボランティアに支えられているスペシャルオリンピックスとは」と題し詳細なレジメとパワーポイントを駆使してお話頂いた。

2~3時間を要する内容を(井上氏談)3~40分で話す困難さの中で熱心にご説明頂いた。筆者は当報告の為に懸命に記録していたが、途中からワイズの活動との共通点や相違点に意識が傾き集中が途切れてしまったことを告白し、ここに記録できないことをお詫びする。幸い我がクラブには長年S Oに係わってこられた丸尾ワイズが在籍されているので、追々、じっくりとお教えいただきたいと思う。



言い訳になるが、北・中河内で実施されていると言う競技別競技会を見学することで更に理解が深まると思うのだが いかがだろうか?

8時30分から河内名物にこここ絨毯攻撃。司会者の「一人30秒以内」との宣言により それでも25分ようやく終了。Y M C Aの歌で持って8時50分 閉会。



池永リーダーと森迫リーダー

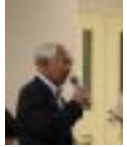
ここにこ語録(9月例会)

記録 初田 稔

時間がありませんので各自30秒以内でお願いします。

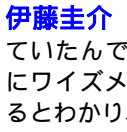


丸尾欽造 今日はスペシャルオリンピックスの為に、スペシャルな時間を作ったいただき、私の心もスペシャルに弾んでいます。



中野涌子 こんばんは。今日は有難うございました。

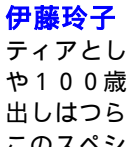
中野義彦 台風13号が去ってから会社の帰りに石切駅を降りて町の方角を見ると夕日が非常に綺麗でした。毎日ロマンチックな区分になっています。



伊藤圭介 丸尾さんて大した男や無いと思っていたんですが(笑い)今日の話の話を聞くと非常にワイズメンらしい表に出ない活動をしているとわかり、今日から尊敬の念をもって付き合いたいと思います。(今まで尊敬してなかったんか 笑い)



尾北 昇 今のお話を聞いて、普段あまり外に出れない方がスポーツを通して目の色を変えて競技に臨んでいることがよく判りました。運動することは楽しいことなので、これからも頑張ってください。



伊藤玲子 過日の敬老の祝賀会にボランティアとして参加しまして、104歳の方や100歳の方々が自分の過ぎし日を思い出しはつらつとした顔をしておられたのが、このスペシャルとダブっています。人生っていいなと思いました。



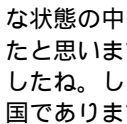
初田眞佐子 伊藤さんはボランティアで参加されたようですが、先日、自治会から65歳以上の方にと粗品が配られましたが、私もその仲間に入りました。チョッとショックです。(笑い)



新本力子 本日は大変有難うございました。



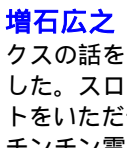
望月治子 井上先生本日は有難うございました。以前にメネット会で細川佳代子さんのお話を聞く機会がありました。今日はさらに良く判りました。



横田憲子 スリランカの大変な状態の中でのボランティア参加は大変だったと思います。よく日本に帰ることが出来ましたね。しかし、機会があれば行ってみたい国であります。



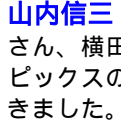
森迫由佳(リーダー) 今日はお話聞いていただき有難うございました。このスペシャルオリンピックスの話は初めて聞かせていただき、私も子供たちと関わる機会が多くなりますので、何かの形でこれに関わっていきたくらいなと思います。



増石広之 今日はスペシャルオリンピックスの話をお聞きして奥が深いなと思いました。スローライフのすすめのパンフレットをいただきましたが、この2~3ヶ月はチンチン電車で凝っておりまして100枚ほど写真を撮っています。お許しが出来ればスローライフの会場に展示したいと思っています。(100枚は無理だけど20枚位やったら)有難うございます。



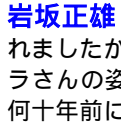
新本英二 先日来、東京都港区の愛育病院が脚光を浴びていますが、実は7年半前に孫が出来ましたが、その時に愛育病院に参りました。早産でしたので体重が軽くて6ヶ月程入院しておりました。そんなことがありましたので愛育病院には特別な感情があります。(お孫さんの名前は、何仁さんとつけられましたか?(爆笑))



山内信三 丸尾さんに声を掛けられ、初田さん、横田さんともどもスペシャルオリンピックスの準備委員会に参加させていただきました。今日のお話でより良くスペシャルオリンピックスのことが判った気がします。



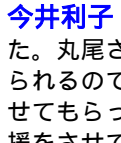
正野忠之 先週に頭を痛めてから一人で居ることに大変不安を感じています。今の目標は2年以内にメネットを作ろうかなと(拍手)言う気持ちであります。頑張ります。(2年と言わず1年以内に作ってください。(拍手))



岩坂正雄 井上さんのお話で勉強させられました。今日のスライドの中にマンデラさんの姿をみまして非常に嬉しかった。何十年前になりますかな、アパートメントで名高いアフリカの刑務所から開放された直後に、日本に招待した時の事務所が大阪南YMCAだったのです。そのことを思い出して懐かしく思いました。



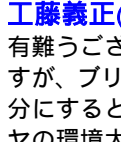
田中惟介 慶び事が一杯ありまして、9月6日に王子が誕生しました。愛育病院ではなく堺の母子センターです。昨日は家内の誕生日でした。家内が今月の28日に肘の針金を抜きます、抜釘と言うそうです。最後に部会とEMC&YYフォーラムのご協力有難うございました。



今井利子 とても良いお話でよく判りました。丸尾さんがいつも一生懸命にやっておられるので、私は高石友也さんの歌を聞かせてもらったり、遊ばせてもらいながら支援をさせていただきます。メネット会でも昨年は沢山のTシャツを販売させていただきました。私はこの24日の九州部会で、かつちゃん(中村勝子さん)にお会いする予定です。



福永 勝(土佐堀) 一昨日が誕生日でしたが、私のクラブでは誕生祝がありませんでした。会長が忘れて現物が届かないのです。(爆笑)河内クラブから先に買って有難うございました。伊藤さんに久し振りにお会いして元気な姿を拝見して喜んでおります、いつまでもお元気で。(拍手)



工藤義正(土佐堀) 今日は有意義なお話を有難うございました。個人的なことなんです、プリテンに5kg減量、車の使用を半分にすると言ったんです。困るのはケニヤの環境大臣、マータイさんの言葉ではないですが、勿体ないのはここのお弁当の量です。勿体無いので全部食べてしまう、しかし、体重を減らすと宣言している、そのジレンマに苦しんでいます。(爆笑)土佐堀では、私のためにハーフサイズのお弁当を提供してくれます。今日は全部食べてしまいました。また、走らなくてはと思っています。



佐古至弘 今日はスペシャルオリンピックスのお話を有難うございました。奥さんは奉仕をされておりますが、ご主人は土を趣味にしておられるお殿様であると、テレビで拝見しています。これからも頑張ってください。



望月 強 今日ゲストの方々に色々なお話を聞かせていただき有難うございました。何よりも本日の出席者の皆さんにお礼を申し上げます。いつも参加者が気になります。が沢山の出席を有難うございました。

井上幹一(ゲストスピーカー) 今日このような場を設けていただきまして有難うございます。夜も遅くなり、食事の後は眠くなるのですが、熱心に聞いていただき有難うございました。今後ともスペシャルオリンピックスをよろしく願います。また、10月15日に枚方で聖火リレーを行いますので、ぜひご参加くださいませ。共に走るまではいきませんが、歩いてください。有難うございました。



芳澤伸之 井上さん有難うございました。阪和部会で燃え尽きたのか、それ以後は色々な部分で落ち込んでいましたが、例会に出席して非常に気分転換になりました。有難うございました。



藤井敬子 私はテレビでスペシャルオリンピックスに参加する少年のドキュメンタリーを拝見したんですが、日にちが経つにつれて少年の目の輝きが変わってくるのが良くわかり、感動を受けました。



(ではトリをお願いします ヨロシク)

初田 稔 井上先生有難うございました。丸尾さんにスペシャルオリンピックスをチョッと手伝ってと言われましたが、何をどのように手伝ったらいいのか判らなかつたんですが、今日のお話を聞いて少しは理解が出来ました。カ一杯お手伝いをしたいと思います。

(スマセン トリと言ったんですが禿タカでした。(爆笑))

(トリは鈴木さんでした。(大爆笑))

(○ × # \$ ・ (@_@. . . 覚えてろ!!!!)



鈴木えみ トリの鈴木です。南YMCAで知的障害の子供たちの水泳を担当していたことがありました。その時のことを思い出しました。言葉では通じないことが多くて、体の触れ合いで子供たちの気持ちが汲み取れた時の喜びは、指導者として嬉しいことでした。リーダーがこの子供の気持ちをわかってやりたいのです」と言っていた言葉を思い出しました。全ての人達が同じように活動が出来るとは素晴らしいことだと思います。これからも頑張ってください。

本日のニコニコは **18510円** でした。

ご協力に感謝いたします。

9月報の「名字のお話」の解答です。

- 小鳥遊 = たかなし(鷹がいないと小鳥が遊べるから)
- 月見里 = やまなし(山がないと月がよく見えるから)
- 八月一日 = ほづみ(稲穂を摘む季節からということです)
- 一 = にのまえ(わかりやすい^^)
- 二 = したなが(下の横棒が長いから)
- 九 = いちじく(一字で九と書くから)
- 十 = よこだて(横棒と縦棒できているから)

わかったような、わからないような名付けですよ。興味のある方は、以下のサイトで探検してみてください。

<http://www.geocities.jp/nyarce1/>

(名字探検隊) (正野)



愛育病院について”

新本英二

東京は江戸時代より江戸城というお城を中心に発展してきた都市であって、大変緑の多い都市である。近代都市の条件の一つに緑が多いことがあげられる。即ち簡単に言うと、公園が多いことといわれている。東京都港区麻布周辺は、公園が多い場所であり、また学校が多い、その上麻布周辺には各国大使館が多く設置されている。つまり環境が良い地域と考えて良い。ここに恩賜財団有栖川宮記念公園があり、その一隅に現在の天皇陛下の誕生を祝う昭和天皇の下賜金で設立された「恩賜財団母子愛育会」が運営する「愛育病院」がある。

1938年開設、産婦人科、母子保健科、新生児科等があって胎児の集中治療室を完備する出産育児支援の専門の病院である。1999年東京都から「総合周産期母子医療センター」の指定を受け母胎・胎児集中治療室が整備された。日本一の母子胎児の専門病院であり、日本一の専門スタッフの在勤する病院である。

7年6ヶ月前長女が初出産の折、難産が予想され、この愛育病院に搬送された経緯があり、この愛育病院のお世話になりました。胎児が十分生育していない時期に帝王切開の手術を受けて孫が出産した。

1000グラムの超未熟児として誕生したが、全てが整備されている病院とスタッフに満幅の信頼を寄せたことがあった。数ヶ月の集中治療室での期間後退院したが最初は週1回、母子検査があったが、その後月1回となり、経過順調で運動発達状況・知能発達状況の検査は3歳児まで続行された。愛育病院からもう大丈夫ですとの判定があつてほつとした思い出がある。

この孫は小学3年生だ。小学校入学後体力を増強させるため週1回プールの水泳教室に通って現在では自由形・背泳・平泳ぎ等をこなし「おじいちゃん、泳ぎは組で一番よ」といつてくれる。小学校の担任の先生が驚く進歩があるようだ。通常未熟児には、障害が残りやすいといわれているが、すくすく成長する姿は頼もしい。

ひさひとしんのう
秋篠宮ご夫妻の悠仁親王のご誕生をお喜び申し上げて「愛育病院」のことを綴りました。



大阪河内ワイズメンズクラブ 2006年 10月報

第32期第4回役員会

2006年9月28日(木) 東YMCA

“全ての活動はEMCへ続く”

日本区強調月間 BF

出席者 望月・丸尾・岩坂・初田・芳澤・横田・鈴木・藤井・田中・山内・伊藤・正野

10月例会 10月19日(木) 18:30~20:30

サンホーム 担当:Aグループ

山内・岩坂・伊藤・石田・芳澤・中野・大谷

10月のゲストスピーカー

原 寛 氏(YMCA 松尾台幼稚園 園長)

10月例会役割分担

司会 伊藤圭介 君 聖句朗読 中野義彦 君

食事手配 芳澤伸之 君 食膳感謝 山内信三 君

ニコニコ 大谷美佐子 君 中野義彦 君

受付 岩坂正雄 君

11月号ブリティン原稿担当

コーヒーぶれいく 中野義彦 君

役員会報告 岩坂正雄 君

例会報告 芳澤伸之 君

Yニュース 鈴木えみ 君

サンホームニュース 尾北 昇 君

メネットコラム(私の独り言) 新本力子 さん

にこにこテープ起し 大谷美佐子 君

巻頭言 新本英二 君

審議事項・連絡事項

10月例会プログラム決定・

公開プログラムとして、ウエルネスメンバーの保護者に呼び掛ける。ピジターの迎え方にもっと工夫が必要だ。

12月クリスマス例会について

Cグループの担当で音楽プログラム・オークション・リーダー・スタッフによる催し物を考える

年間ゲストスピーカーの選定について

11月・正野君担当 リーダーOB

3月・田中君担当 音楽関係

4月・山内君担当 福祉関係

5月・正野君担当 歌手他

宮本君・田保君の役割担当審議・決定 会長に一任

10月15日(日) SON トーチラン参加者確認

望月・初田・丸尾・山内・芳澤・横田・正野・

第2回阪和部主査会

10月14日(土) 南YMCA

10月21日(土) じゃがいも・かぼちゃ入荷

サンホーム・及び東Yまつりに昨年に準じて贈呈する

荷降ろしの手伝いに協力して下さるリーダーに食費の提供

10月22日(日) 東YMCAまつり

午後1時からじゃがいも・かぼちゃの袋詰を行う

第2回阪和部評議会

11月04日(土) 南YMCA 13.00-15.30

9月30日 “和み” 居酒屋 参加者予定

お好み焼きの希望あり

歯ブラシ送付

多数の献品があった。会長が送付する

11月10日~12日

YMCA ピースリーダー参加者支援

参加リーダーがあれば10000えんを支援する

例会の欠席届けについて

携帯メール表を作成するので必ず事前に届けること

阪和部会の決算について

収支の清算が出来次第、正野実行委員長から会長。阪和部長に報告する。余剰金についてはクラブで検討する。

阪和部合同メネット会について

11月18日(土)都ホテルで開催予定。計画案を了承し、クラブとして全面的に協力する。

例会の受付業務について

これまで会計が担当していたが、例会担当グループの役割として受付担当を加えることにする。

06クリスマス献金について

推進委員長より昨年以上の目標額(65万円)達成の為に協力の依頼

10月の活動です。ご協力をお願いします

10月20日(金)

PM5:00~ 東‘Yまつり’バザーの値付け

10月21日(土)

AM9:00~ ジャガイモ)荷下ろし

PM3:00~ 東‘Yまつり’準備

ジャガイモ・カボチャ 販売用袋詰め

10月22日(日) 第5回“東‘Yまつり’”

AM 9:00...集合

10:30...運動会開始

11:00...模擬店販売開始

PM 3:00...後片づけ

4:00...評議会

模擬店

販売品

クロquette

チラシ寿司・そばろ弁当

ジャガイモ・カボチャ袋入り

ポン菓子

バザー

*リッツカールトンホテルからボランティア参加があります。

バザーの献品を10月例会にお持ち下さるようお願いいたします。

チーフ担当

大谷メン()

横田メン()

山内メン()

森本榮三メン・丸尾メン

河内クラブメネット

伊藤メネット

今月のゲストスピーカー

原 寛(はら ひろし) 氏

1981年 大阪YMCA入職

YMCA 阿南海洋センター配属

1990年 大阪東YMCA異動

1995年 ソウルYMCA研修

1996年 大阪堺YMCA異動

1997年 大阪YMCA 国際文化センター異動

1999年 YMCA 松尾台幼稚園異動 園長

所属教会 日本聖公会神戸ミカエル教会

タイトル

「今、幼児期に大切なこと」

- 幼稚園現場を通して

少子高齢化が進む中、国の政策で「子育て支援」が様々な分野で展開されている。幼稚園の現場に於いても、子育て支援事業が進められている。其中で、「今、幼児期に大切なこと」を直接幼稚園に携わって勤めている中で、「悩めるお母さん」「子供を取り巻く変化」などから、幼児期に何が大切かについて、思うことを述べたいと思います。

EMC・YYフォーラム報告

2006年9月17日(日)
大阪南YMCA

記録 山内信三

9月17日(日)の13:00~16:00にかけて標記の会が南YMCAで開催されました。大阪、奈良、和歌山の総主事、西日本区のYサ、EMC主任、理事、中西部部長と阪和部部長がそれぞれ報告とパネルディスカッションを担当され、参加者との意見交換も活発にあり、有意義な会として終始しました。

会場で発言された主な意見をまとめてみました。

Y'SはYの理事、常議員、運営委員をはじめ国際、野外、教育等の事業委員も兼ねている場合が多く、協議された方向に沿って総主事が職務執行するととらえると、Y'sとYは車の両輪といえる。

Y'sはクラブとして共通の目的によって集まり、楽しむ所で、Yはアソシエーションとして共通の目的と使命によって集まり、目的を事業として達成することに主眼があり、組織の性格は異なっている。

一昔前はY'sはメンバー数も多く、活発で、YMCAも事業活動が隆盛でY'SがYをサポートする、イコールパートナーといった意識はなかった。最近は双方で意識が変わって来たのではないかと。

奈良、和歌山はY'sがYを誕生させた歴史があり、Y'sの人脈、知恵、支援が昔も今も大きく、一体感が強い。Y'sの輪が広がらないと人脈、協力会員も広がらない。Yの事業への参加会員や子供の父兄をY'sなり、協力会員になってもらう働きがYのスタッフ、レイマン(会員)の双方で必要。

Yは事業と人と人との交流を通して、「平和を実現する社会」を目指すという使命を持つ運動体の一面がある。YもY'sも共にメンバーを増やさないと21世紀に生き残れない。Y'sもYの法人組織の役員と委員の人材を送り出す役割は大きい。いい意味での議論と対立が大切。YのスタッフもY'sメンバーの獲得に声を掛けて頂きたい。多くのY'sは世戸さん、奈良さん、仙波さん、松田さんの声かけで入会している。岩越さんの情熱があった。

YもY'sも会員獲得、日常の活動に一生懸命に取り組んでいる。例えば木こりが森の木を切っているが、ノコギリの目立てが必要ではないかとおもわれる。時代と人が変わっていく時代に何が目立てになるのか、プログラムかアイデアか、隣の人への語りかけといった事なのかを探っていきたい。

伸びている会社を見ると、その業界、会社、製品、社員を知り尽くしている人がいて、リーダーシップを発揮しているケースが多い。YもY'sも鈴木謙介さん、岩越さんといった人達が居られた。YとY'sを知り尽くしている人がポイントでは。東日本区ではメンバー数が増えているクラブがあるが、よくY'sを勉強していると感じる。ロータリー、ライオンズでもこの10年、メンバーの大幅減が報告されている。女性会員の獲得もポイントと云われている。

若い青春時代にYやY'sを知ることは意味がある。広報等でもケースにより協力して行きたい。自分達はよい事をしていて独善的になるといけないが、何のためにYとY'sを継承しなければならないかとの価値の確認作業も必要。喜ぶ人と共に喜び、悲しむ人と共に悲しめる人の育成等も価値の1つではと思う。

地域Yのリーダー、学Y、Y'sコミットが中心に18~

30才位の若い人で構成されたY'sコースが日本区と国際協会ではY'sに準じる組織と認められたが、従来のコースコンボケーション参加者を柱にしたY's ウェストとは違ったグループが生まれている。

自分たちのクラブはこう云う素晴らしいプログラムを持っていると自信を持って推し進めているクラブは伸びている。地域での継続した活動を通して人の輪が広がっていく。

Yの参加メンバー、父兄の中にYMCA大好き人間が埋もれている。Yの催し、Y's例会を公開して活動を知ってもらう事が大切。社会に迎合するのではなくY'sの社会的な意義を確認して、社会奉仕、キリスト教精神、Yを支える等を柱に差別化を計る。ロータリーでも聖書を読む、メジテーション、自己研鑽のプログラムがあり、Y'sとの共通点がみられる。

戦後の昭和24~25年ごろのYは衰退していたが、バブル時代は株式会社YMCAと云われるくらい隆盛の時期があった。Yのスタッフを見ていると、担当業務で精一杯で余裕が見られない。維持会員、協力会員の数と状況についても多くの職員は関心がない、会員を育てる活動、種まきの事業が少ない。かつての青成クラブ、フィットネスクラブ等の復活、あるスペースと時間は会員活動と育成に会館の一部を用いるとの発想はどうか。

Yは幼児教育、青少年活動への信頼と評価は高い。保護者への働き掛けが会員増につながらないか。YとY'sが互いにサポートすることを検討する。

Y'sとも協力している国際協力募金の目的を仲間に伝えられるのか、Y'sの意義をメンバーの保護者やリーダーに話が出来るのかと自問してみると表面的な理解に終わっていると気付かされる。

色々な意見が述べられ参加者のやる気を感じた。高齢化、メンバー減との現状を乗り越えるキッカケとして、今後とも継続して協議を積重ねてゆきたい。



井之上 EMC 主任



橋崎 Y サ主任



錦織総主事



鷹岡総主事



井之上総主事



パネラーの方々



熱心な参加者

シンガポール珍事情 其の4

東大阪 YMCA 鈴木えみ

シンガポール事情は1ヶ月お休みさせていただいておりました。今回はシンガポールから脱出！隣の隣の東チモールについて書きます。2005年9月、私は東チモールにある日本人YMCAスタッフを訪ねました。彼は同年3月から東チモールにYMCAを設立する為に単身で東チモールに渡り、ディリという首都で生活をし、YMCA建設に向けて日々奉仕をしていらっしゃいます。

東チモールは、世界で一番新しい国です。1999年にインドネシアから独立しました。今年の初めには政府に反発した軍がクーデターを起した事で記憶に新しいと思います。クーデターの戦禍の中、彼は家であるYMCAから退去しなければならなくなりました。多くの日本人NPO関係者が出国するなか、彼は避難所であるカトリック教会に残り避難民のために奉仕を行っていたそうです。

今は混乱も収まり、通常の生活が行われていると思います。

話が前後しますが、私が訪ねたとき、YMCA設立のために彼は3つの働きをされていました。

1つ目はポルトガル占領下に植えられたコーヒーの木を使って、コーヒー豆を栽培し収穫した豆をフェアトレードすることです。その代金は農民に支払われます。そのような形で東チモールの人の生活支援をしていました。昨年収穫されたコーヒー豆は韓国YMCA連盟を通じて韓国のYMCAで販売されたということでした。

2つ目はYMCA近隣の小学校のサポート。夏に行われたピース&ワークキャンプでは韓国と日本から来たリーダー達が校舎の壁にペイントをしたり、側溝を掘ったり、バスケットボールのゲームを地元の子供達と楽しんだりしたそうです。また古くなったパソコンを韓国から持ち込み、学校に寄贈をしたそうです。今ではパソコンルームがあり学校の生徒だけでなく、地域住民の学びの場にもなっているそうです。

3つ目は、東チモールは極度の失業率で学校を出ても働く機会がありません。そのような若者達が町中にたくさん居ます。何をしてもなくうろうろとそして座り込んで一日過ごすそうです。女性は家庭の仕事がありますが、男性は仕事がありません。そんな若き青年達がYMCAにパソコンや英語を学びに来るのを教えることも、彼のひとつの仕事でした。若者の失業問題はとても根深いもので、私が出会ったある青年はシンガポール帰国後私に「生活費と勉強がしたいからお金を送って欲しい」とメールを送ってきました。それは彼だけの問題でなく、国中の若者達の願望なのです。YMCAに来て知識を身につけた若者はたとえ仕事が無くても、ボランティアで子ども達に英語を教えたりパソコンを教えることができます。「人に頼られる＝自分の存在価値を知る」のです。これは将来的に大変大きな働きになっていくと感じました。そしてそこにYMCAの原点を見たような気がしました。

日本を初めオーストラリアやいろいろな国からNPOが来て、彼らの生活自立支援のためのプログラムを行っております。東チモールの人々が自立した生活を送ることができるよう、彼らの働きのうえに恵みがあることを祈ります



第11回京都部会に参加して

初田 稔

9月10日(日)。阪和部会が終わって一段落した時に、京都部会が琵琶湖で開催されました。台風が近づいていた天気心配な日曜日でしたが、会場のホテルは400名超の参加者で素晴らしい部会でありました。京都部はメンバーが多いと皆さんに知られていますが、実際に参加してその迫力に圧倒されました。

160名弱の参加者であった阪和部と比較して、やはり数は力だと痛感しました。

パナーセレモニーも西日本区大会を彷彿させるような演出で、下準備が行き届いた部会であったと思います。

素敵なハーモニカの演奏で心が和み、ハーモニカでこんな音色が演奏できるのかと初めての体験に、驚いたのが本音です。

京都部の皆さんとお会いして楽しいひと時を過ごさせていただきました。



大槻部長の開会宣言



演奏中の徳永延夫さん



森本理事の役員紹介



ホテルから見る琵琶湖



レインボークラブの報告

東 Y M C A 鈴木えみ

9月24日(日)は今年度第2回のレインボークラブが実施されました。今年からは「東大阪市手をつなぐ親の会」の知的障害児者を対象とした外出支援をサポートすることとなりました。今回は20代~40代の男性10名の方が参加してくださいました。それぞれハンディキャップを持っていらっしゃいますが、初対面の私たち達にも気さくに声を掛けてくださる方、緊張の面持ちで恥ずかしそうにされている方、いろいろな方がいらっしゃいますがボランティアの私達も楽しく一日を過ごさせていただきました。

まず六甲山の展望台に行き、神戸の景色を一望しました。とてもよい眺めで神戸港、はるか遠くは大阪生駒から金剛の山並みまでくっきりと見る事ができました。お昼は六甲山 Y M C A でいただき、昼からはクラフトルームで皮細工のキーホルダーを作ってお土産にしました。力いっぱい金槌で型を叩き、思い思いの模様でオリジナルの作品ができました。とても嬉しそうにかばんにつけてくださっている姿を見ると、こちらの心も温かくなりました。

言葉のコミュニケーションは難しいかもしれませんが、ですが、手と手をつなぐことで、顔を見合うことで、表情を見ることで、互いの気持ちを通じ合う瞬間があります。健常者は、「表情」や「スキンシップ」が少なく「言葉」のコミュニケーションに頼りすぎているのかなあと思いました。彼らと肩を並べて生きていく仲間として、これからもこの Y M C A を通して、一緒に活動を続けることができればなあと深く思いました。

SUN HOME NEWS

1.敬老祝賀会報告(9月17日)

特養の敬老祝賀会を開催し、ご家族50名、ボランティア20名の参加があり、入所者を含めると120名が1階ロビーに集い盛会でした。食生活創造室特製の豪華なお食事で皆様の長寿を祝い、大正琴、子供の空手なども楽しみました。最高齢は103歳のF Y さんです。白寿、米寿の方もいらっしゃいます。サンホームの入所者の平均年齢は年々上昇し、ただ今87歳になりました。今年も皆様の長寿を祝う会を持つことができ感謝でございます。

2.レインボークラブ報告(9月24日)

東大阪の知的障害者の方10名を招待しました。今回の参加者は、自立度の高い方が多く、六甲山頂からの展望を楽しみ、クラフトのキーホルダー作成に取り組みました。完成した自作のキーホルダーを手に記念写真をとり、「今日はとても楽しかった。」との言葉を残し、にこやかな笑顔で家路につきました。同行スタッフ・ボランティア13名も楽しく充実した1日した。

Y M C A サンホーム秋のプログラム予告

- ・ 10月22日(日) 東 Y まつり
- ・ 11月5日(日) 特養外出行事(奈良)
- ・ 11月12日(日) 久宝寺緑地ヒーリングガーデナークラブ(緑地公園をホームグラウンドとするボランティア団体) 認知症高齢者理解講座(サンホームにて)
- ・ 11月19日(日) 久宝寺緑地散策(久宝寺緑地ヒーリングガーデナークラブボランティアによる)

特に「東 Y M C A まつり」は、東 Y M C A の大きなイベントです。ワイズメンズクラブのメンバー全員のご協力をお願いします。

理事通信 10月報(抜粋)

秋の気配を感じさせる風が吹き、空には秋雲が広がる季節を迎えました。各地で部会が開催され多くのワイズメン、メネットが参加、声を掛け合い、握手をされている様子を見ていて、ワイズメン・メネットの繋がりを実感しています。本当に素晴らしいことです。

今月はB F の強調月間です。親友のワイズメンで毎年大きなビニール3袋分の使用済切手を集めている人がいます。会社や学校関係の友人にワイズメンズクラブの活動を説明し協力いただいているとのこと。ワイズの集いにもゲストとしてご招待しているといえます。そのうちの一人が最近入会されたと聞きました。このワイズメンは使用済切手収集を通じて広報と E M C を実行されたのです。

熊本、広島、姫路、神戸でワイズユースクラブ設立に向けて活動が始まりました。国際でも正式に認められたワイズユースクラブが西日本区にも誕生する日も近いようです。Y サ・ユース事業主任が皆様をお願いしている「Y サ・ユース ワンコイン」献金は、ワイズユースクラブ設立、ユースコンボケーション派遣補助などユースの活動支援に用いられます。

ところで飲酒運転の禁止がこれだけ言われていても無くならないのは残念でなりません。「自分だけは捕まらないし、事故も起こさない」と過信しているのでしょうか。スピードの出し過ぎも大変な結果を招きます。私達ワイズメン・メネットは常に安全運転と、車を凶器にしないことを誓いましょう。(森本榮三 西日本区理事)



メネットコーナー

連載NO 24

「私の独り言」

佐古利子さん

奈良市と生駒市にわたる矢田丘陵の麓に、特別養護老人ホーム「やすらぎの杜」が開設されたのは、4年前位だったと思います。

建設時に温泉が湧き出て、特養のお風呂は温泉を利用し、余ったお湯は川に流されると言う夢のようなお話でした。

利用の一案として足湯温泉が設置されました。屋根があり、あずまや風な建物です。開所式に参加し、特養の社員の方々とご一緒させていただき、寒さの中、心身ともに温まり幸せな気分でした。

朝は近くの人々が、特に高齢の方が多く、足湯をしながら語らいの湯、憩いの湯、誰でも自由に出入りが出来て、午後は小学生や仕事帰りの方々も、それぞれの時間帯によって賑わっています。

豊に流れ出るお湯、神様の恵みは素晴らしい。
有難うございます。

奈良クラブメネット例会に参加して

メネット 伊藤玲子



9月9日、土曜日奈良社会保険センター内「カルナック」にて杉浦メネット会長10分間で例会が開かれました。神谷尚孝次期理事様、田中惟介阪和部長様、はじめ部の役員さんも参加されておりました。河内クラブからは11名参加しました。



卓話は「共に生きる」障害のある仲間と共にとの題で奈良市秋篠町にあるオープンスペース AYUMI 代表者の胎中晴美さんのお話でした。

35名の入所者があり各々の特技を生かす授産施設の説明がありました。一人一人の力は小さくともみんな仲間と心豊かに生きていくことを目指していると言うお話を聞きかづけられました。アットホームな奈良クラブメネット例会は毎年楽しみにしております。

杉浦コメット手作りの卓上ミニフラワーをお土産に頂きありがとうございました。

参加者：

田中夫妻、望月夫妻、初田夫妻、中野夫妻、大谷メン、大藪メネット、伊藤メネット、以上11名



10月はファンドの強調月間です。もう一度ファンドについて認識を新たにしてください。(抜粋)

BF事業について

BFとは、ブラザーフード基金 (Brotherhood Fund) の略です。

国際役員やBF代表の公式訪問の費用にあてるために、全ワイズメンが積み立てた基金で、使用済み郵便切手を集めて換金する方法 (stamps) と、現金 (cash) による方法があります。

使用済み切手を現金化する作業のために各地域にフィルテリストが決められています。又、基金の用途を決めるBF 使途委員会 (BF Expenditure Committee) が国際に設けられています。

使用済み切手について

使用済み切手は、封筒・はがきに貼ってあるまま、周囲3mm程度の余白を残して切り取りますが、次のものは除外して下さい。

台紙から剥がしたもの 切手に傷や汚れのあるもの
分別は日本切手と外国切手ですが、通常切手以外に20%以上の記念切手を含んだものとして下さい。

EF事業(国際ワイズ基金)について

EFとは、エンダウメント・ファンド (Endowment Fund) の略です。

これは、ワイズダム発展のために会員やクラブなどからの寄付、遺贈、献金などによって集められた基金です。US\$100以上の献金をすることによって、寄贈者とその理由、対象者名が国際本部事務所にある「GOLDEN BOOK」に記載されます。

JWF事業について

JWFとは、Japan West Y's Men's Fund の略です。この基金は、第15回熱海国際大会後に、大会開催のために日本区のワイズメンが2年間に渡って積み立てた拠出金を含む、大会余剰金を基金財産とし、「アタミ基金」として設立されました。1982年日本ワイズメン基金 (Japan Fund) と名称を変更し、EF にならって「奉仕帳」を作り記録していました。1997年に日本区が東日本区と西日本区に分かれ、それぞれ東日本区ワイズ基金 (JEF) 及び西日本区ワイズ基金 (JWF) と名称を変更しました。

東 YMCA 祭り

バザー用献品のお願い

10月例会当日か、それまでに東YMCAまでお届けください。

HAPPY BIRTH DAY

中野 涌子 19XX年10月22日生
尾北 昇 1951年10月22日生

**WEDDING ANNIVERSARY**

箕浦 泰之&陽 子夫妻 10月 1日
岩坂 正雄&千 種夫妻 10月11日
和田林繁好&杉 江夫妻 10月12日
横田 憲子&允 宏夫妻 10月27日

日本区通年強調目標 Public Relations

魅力あるワイズ活動を、あなたの自信ある言葉とワイズパンフレット等を活用し、外に向かって大いにアピールしましょう。

荒川恭次 広報事業主任(名古屋グランパス)

西日本区強調月間 BF

使用済み切手の整理をしながら、ワイズが国際舞台に活動の場があることを実感しましょう。そしてワイズの心が大きく繋がりますように。

横田憲子 ファンド事業主任(大阪河内クラブ)

10月 - 11月の予定**10月**

10月 6日(金) 第2例会 サンホーム
10月14日(土) 瀬戸山陰部部会
10月14日(土) 第2回主査会
10月19日(木) 例会 サンホーム6階
10月21日(土) じゃがいも到着
10月22日(日) 東Yまつり
10月26日(木) 役員会 東YMCA
10月28日(土) なごみ
10月29日(日) びわこ部部会

11月

11月 2日(木) 第2例会 サンホーム
11月 4日(土) 第2回 評議会 南YMCA
11月16日(木) 例会 サンホーム6階
11月22日(水) 役員会 東YMCA
11月23日(祝) チャリティーラン 万博公園
11月25日(土) なごみ サンホーム
11月25日(土)~26日(日) 西日本区役員会
ホテル クライTON

お知らせ

全国 YMCA
ピースリーダーシッププログラム

いま、「平和をつくり出すもの」
と共にするために・・・

日 程：2006年11月10日(金) 16:00~
12日(日) 13:00

場 所：六甲山 YMCA
神戸市灘区六甲山町北六甲 875

対 象：YMCA・ワイズメンズクラブにかかわるすべての方
参加費：24,000円(2泊3日・宿泊食費・資料代含む)

学生・青年 10,000円

*遠隔地から学生・青年が参加の場合は旅費補助が支給されます。

*原則全日程参加ですが、部分参加希望も受け付けます。

(1泊2日 15,000円)

主催：日本 YMCA 同盟

企画・実行：ユース育成委員会

協 賛：ワイズメンズクラブ西日本区メネット事業

「母の願いは、平和を愛する心」

Wind From Kawachi

朝夕はめっきりと涼しくなってきました。今までは夕方にしていました、恒例の散歩も日中の陽の出ている時間に出かけられる季節となり、暑さと寒さに弱い編集者としては一番嬉しい季節です。好物の季節の果物も豊富で一年で一番好きな季節であります。夜長とは言えやはりパソコンの前から離れられないのかな。(M.H)

第32期クラブ役員

会 長:望月 強 副会長:丸尾 欽造 書記:岩坂 正雄・初田 稔 会計:藤井 敬子・芳澤 伸之
メネット会長:望月 治子 直前会長:横田 憲子 連絡主事:鈴木 えみ

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://www.Kisweb.ne.jp/kawachi-ys/>